

## 帰宅困難者対策の取組状況について

大規模災害時における帰宅困難者の安全確保のため、区では事業者等の協力により一時滞在施設の確保に努めるとともに、区内の事業者に対して、従業員等の帰宅抑制対策の周知などに取り組んでいます。また、JR4駅を中心に、発災時の駅前滞留者への対策を構築するため「駅前滞留者対策連絡会」を設置しておりますので、それらの取組状況について報告します。

### 1 一時滞在施設数及び受入可能人数

令和5年1月末現在

	2年度まで		3年度		4年度	
	施設数	人数	施設数	人数	施設数	人数
都立施設	3施設	993人	3施設	993人	3施設	993人
区立施設	7施設	3,500人	8施設	3,250人	8施設	3,250人
民間施設	13施設	1,790人	19施設	2,295人	21施設	2,570人
計	23施設	6,283人	30施設	6,538人	32施設	6,813人

・改修工事期間中のため区立施設の受入可能人数は減少しています。(高円寺地域区民センター950人)

### 2 駅前滞留者対策連絡会開催数及び訓練実施状況

令和5年1月末現在

	2年度まで	3年度	4年度(※予定含)
連絡会	37回	(4駅合同)1回	4回※
訓練	9回	0回	2回※

### 3 区内事業者等への周知

昨年12月に開催された東京商工会議所杉並支部との意見交換会において、帰宅困難者対策を含む区の防災施策の講話を行うとともに、東京都作成の「一斉帰宅抑制推進企業募集」及び「事業所防災リーダー」のリーフレット等を配布し協力を呼び掛けました。

### 4 阿佐ヶ谷駅前滞留者対策訓練の実施について(令和4年度第2回)

#### (1) 日時及び場所

- 日時：令和5年3月6日(月)午後2時～3時30分まで
- 場所：阿佐ヶ谷駅周辺～阿佐谷地域区民センター(一時滞在施設)

#### (2) 訓練内容

- 連絡会会員による駅南口での情報提供ステーション設置
- 連絡会会員及び近隣住民による阿佐谷地域区民センターまでの集団避難・誘導

#### (3) 注意事項

雨天時は規模を縮小し、阿佐谷地域区民センターの防災設備の資器材等操作訓練を行います。